

ルート・案内・地図・VICSをアレンジする(ストラダチューン)

ストラダチューンの設定画面を表示する

- 1 ツートップメニュー(P.16)またはランチャーメニュー(P.30)から、**TUNE**を選ぶ
- 2 各項目を設定する

ルート

ルート探索時の条件を設定します。

1 ルートを選ぶ



2 ルート探索条件を設定する

[お買い上げ時の設定]

- 有料道路優先***¹[中]
少しでも節約するか、割高でも有料道路を利用するかの度合いを設定する
- 道幅優先***²[中]
できるだけ距離優先にするか、多少遠回りでも車線の多い道を優先するかの度合いを設定する*³
- 渋滞回避**[中]
VICSの渋滞情報を考慮する度合いを設定する

●**ルート学習**[する]

本機が探索したルート以外を通ったときなどに、ルートを学習して次の探索に反映させる度合いを設定する*⁴

●**VICS考慮**[する]

VICS情報を考慮する/しないを設定する

ETC2.0広域を選ぶと、自車位置周辺の道路と前方の高速道路の情報を利用して探索します。*⁵

●**スマートIC考慮**[ON]

スマートICを考慮して探索する/しないを設定する

●**季節規制考慮**[ON]

季節規制区間を避けて探索する/しないを設定する

- *¹ 探索条件が「有料優先」「一般優先」のときは考慮されません。
- *² 探索条件が「距離優先」のときは考慮されません。
- *³ 狭い道や未舗装の道を案内する場合があります。
- *⁴ 必ず学習した内容でルート探索することを保証するものではありません。
- *⁵ 別売のETC2.0車載器接続時のみ

ルート・案内・地図・VICSをアレンジする(ストラーダチューン)

ガイダンス

ルート案内時の設定をします。

1 ガイダンスを選ぶ



2 案内について設定する

[お買い上げ時の設定]

●分岐案内頻度[高]

IC・JCT・交差点・踏切・料金所・目的地付近などでの案内の頻度を設定する

●安全・安心運転サポート標識拡大表示[ON]

安全・安心運転サポート標識の割り込み表示を拡大表示する/しないを設定する



ON



OFF

安全・安心運転サポートの案内について(P.28)

- 一時停止案内[常時]
- 合流案内[常時]
- 踏切案内[常時]
- 制限速度案内[常時]
- 指定方向外禁止案内[ON]
- ライト点灯案内[ON]
- 高速レーン減少案内[ON]
- カーブ案内[ON]
- 事故多発地点案内[OFF]
- 有料道速度超過警告[ON]
- 一般道速度超過警告[ON]

マップ

地図表示の設定をします。

1 マップを選ぶ



2 地図表示について設定する

[お買い上げ時の設定]

- 地図色(昼) [ノーマル] / 地図色(夜) [ノーマル]

昼画面・夜画面の地図色を設定する

- 文字サイズ[標準]
地図の文字サイズを設定する
- 自車マーク[赤矢印(大)]
自車マークの種類と色を設定する

■ 地図色について

- ノーマル
通常の地図
- 道路メイン
道路が見やすい地図
- ポップ
地域を色分けした地図
- ハイコントラスト
夕暮れや夜間など、暗い車内で見やすい白基調の地図

VICS WIDE

VICSの表示設定をします。

1 VICS WIDEを選ぶ



2 VICSについて設定する

[お買い上げ時の設定]

- 情報点減[ON]
VICS情報を点減する/しないを設定する
- 有料道[ON]
有料道のVICS情報を表示する/しないを設定する
- 一般道[ON]
一般道のVICS情報を表示する/しないを設定する
- 駐車場[ON]
駐車場情報を表示する/しないを設定する

■ 規制情報の表示を設定する

- 規制[ON]
規制情報を表示する/しないを設定する
- 範囲[ON]
範囲情報のある規制を表示する/しないを設定する

■ 渋滞情報の表示を設定する

- 渋滞・混雑[ON]
渋滞・混雑の情報を表示する/しないを設定する
- 渋滞なし[OFF]
渋滞の無い道路の情報を表示する/しないを設定する
- 統計情報[ON]
統計情報を表示する/しないを設定する

地図の操作

地図を動かす(スクロール)

タッチ、フリック、ドラッグ操作で地図をスクロールできます。

タッチでスクロールする

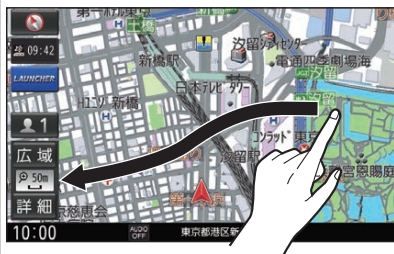
地図画面をタッチする



- タッチした地点が画面の中心になります。
- タッチし続けると、タッチしている方向にスクロールし続けます。

ドラッグでスクロールする

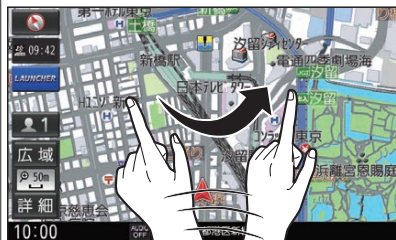
スクロールしたい方向にドラッグする



- 指の動きに合わせてスクロールします。

フリックでスクロールする

スクロールしたい方向にフリックする



- フリックした方向にスクロールします。

位置を微調整する

1 地図をスクロールさせ、**微調整**を選ぶ

2 位置を微調整し、**調整終了**を選ぶ



お知らせ

- 地図モード画面で、地図の向き・縮尺を切り換えても、現在地画面に戻すと、もとの設定に戻ります。
- 走行中はスクロールできません。市街地図、3D地図(P.36)以外では、走行中もタッチ操作によるスクロールができます。(フリック/ドラッグ操作はできません。)
- スクロールさせた3Dの地図は、回転させることができます。(P.36)
- フリック/ドラッグでスクロール中は、画面上で他の操作はできません。
- 指の動きより遅れてスクロールする場合があります。

縮尺を切り換える

タッチキー操作、2点タッチ/ダブルタップ、ピンチ操作で縮尺を切り換えられます。

● 縮尺の範囲：5 m～250 km

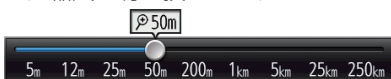
タッチキーで縮尺を切り換える

詳細 / 広域を選ぶ



● タッチし続けると、ズームアウト/ズームインのイメージで縮尺が切り換わります。

● 縮尺バーにタッチすると、タッチした縮尺に切り換わります。



2点タッチ/ダブルタップで縮尺を切り換える

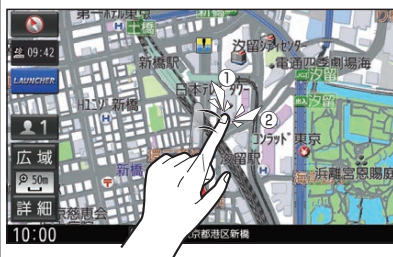
● 広域に切り換えるには

2点タッチする



● 詳細に切り換えるには

ダブルタップする



ピンチで縮尺を切り換える

● 広域に切り換えるには

ピンチインする



● 詳細に切り換えるには

ピンチアウトする



● 指の間をぴったりにつけず、指1本分くらい間隔をあけてください。

お知らせ

● 走行中にピンチ操作で縮尺を切り換えることはできません。

地図の操作

地図の向きを切り換える(ノースアップ/ヘディングアップ/3D)

方位マークをタッチする

- タッチすることにより、地図の向きが切り換わります。

ノースアップ(北が上/2D)



ヘディングアップ(進行方向が上/2D)



3D(進行方向が上/3D)



ノースアップに戻ります。

3Dの地図を操作する

地図を回転させる

3Dの地図をスクロールさせると、回転させることができます。

🔄をタッチする



① 時計回り

② 反時計回り

お知らせ

- 3Dの地図を回転させた状態でヘディングアップに切り換えると、3Dの地図の奥行き方向が上向きの2D地図に切り換わります。

傾きを調整する

メイン画面、右画面(P.37)で、異なる傾きを設定できます。(10段階)

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **ナビ設定**
▶ **表示** を選ぶ

- 2 傾きを調整する

メイン画面の傾きを調整する

メイン画面用地図設定の3D視角調整の  を選ぶ

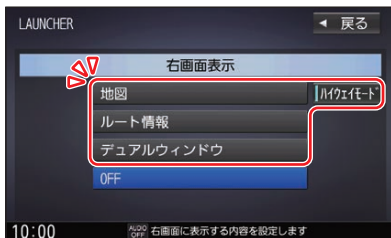


右画面の傾きを調整する

右画面用地図設定の3D視角調整の  を選ぶ

右画面を表示する(2画面)

- 1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ
- 2 ランチャーメニューから **右画面表示** を選ぶ
- 3 右画面表示設定画面から右画面に表示させる画面を選ぶ



● 地図

地図を表示



- 右画面は縮尺と向きを切り換えられます。
- **ルート情報**
ルート情報を表示
- **デュアルウィンドウ**
オーディオを表示
- **ハイウェイモード**
ハイウェイモードの表示をする/しないを設定する (P.95)

1画面に戻すには

- 右画面表示設定画面から **OFF**
▶ **OK** を選ぶ
● 1画面の地図に戻ります。

お知らせ

- ナビ設定から右画面を表示させることもできます。
 - 右画面に地図表示 (P.93)
 - ルート情報の表示 (P.95)
 - デュアルウィンドウを表示 (P.94)

3Dの地図表示時にビルを立体表示する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **表示** を選ぶ
- 2 **3D地図ビル表示 する** を選ぶ
 - 3Dの地図表示時にビルが立体表示されます。
[お買い上げ時の設定: する]

ゾーン30をエリア表示する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **表示** を選ぶ
- 2 **ゾーン30エリア表示 する** を選ぶ
 - 地図画面でゾーン30*1がエリア表示されます。
[お買い上げ時の設定: する]

*1 ゾーン30は警察庁より提供される交通規制情報に基づき作成しています。ゾーン30エリア内でも制限速度が30 km/hではない道路が含まれる場合もありますので、常に実際の道路状況や交通規制標識・表示などを優先して走行してください。

地点メニューから操作する

地点メニューから、目的地・経由地・出発地・登録地などを設定したり、施設の詳細情報を見ることができます。

地図モード画面 (P.26) から **設定** を選ぶ

- 地点メニューが表示されます。



地図の操作

●ここに行く

カーソルの地点を目的地に設定して、ルート探索を開始する

●5ルート

カーソルの地点を目的地に設定して、異なる条件で5ルートを探索する

●立寄る

カーソルの位置を経由地に設定して、ルート探索を開始する（ルート案内中のみ）

●地点登録

カーソルの地点を登録地として登録する

●地点編集

登録地詳細画面を表示する（カーソルの地点が登録地の場合のみ）

●施設詳細

施設の詳細情報が表示される（情報がある場合のみ）

●テナント情報

施設のテナント情報が表示される（市街地図でテナント情報のある地点にカーソルを合わせて地点メニューを表示させた場合のみ）

●周辺検索

カーソルの周辺の施設を検索する

●閉じる

地図モード画面を表示する

お知らせ

- 表示されるタッチキーは、状況によって異なります。

地図上に表示されるVICS情報（レベル3）

VICS タイムスタンプ



情報が提供された時刻を表示

- 受信した時刻ではありません。
- ルート案内中にVICS タイムスタンプにタッチすると、渋滞・規制のある地点の地図を表示します。

お知らせ

- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0のVICS情報を受信できます。
- 別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0のほかに、光ビーコンからのVICS情報も受信できます。
- 遠方の渋滞情報は表示されません。

ハイウェイマップ/ルート情報表示中は



① 渋滞・混雑区間

道路を色分けして表示

② 規制情報

区間ごとにマークを表示（2件まで）

車線ごとの渋滞情報表示

車線ごとの渋滞情報が、色分けして本数で地図上に表示されます。(該当の情報が配信されているエリアのみ)

色	車線ごとの渋滞情報	渋滞度
赤	 三本線	渋滞
橙	 二本線	混雑
緑	 一本線	渋滞なし

●市街地図/広域地図表示中は

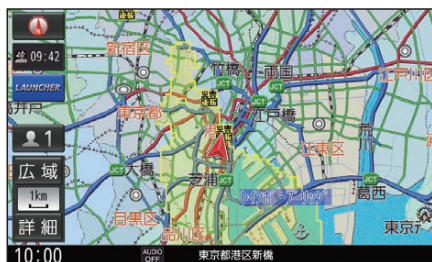


●ルート情報表示中は



気象・災害情報表示

気象(1時間あたり50 mm以上の大雨など)の情報を受信すると、地図上にVICS タイムスタンプが表示され、対象となる範囲が薄い黄色色で表示されます。



渋滞情報

色	リアルタイム情報		統計情報	渋滞度
	従来の渋滞情報	リアルプローブ情報		
赤			=====	渋滞
橙				混雑
緑				渋滞なし

- 表示のしかた (P.33)
- 従来の渋滞情報(リアルタイム情報)
道路に設置の車両感知器などで収集した現在の情報
- リアルプローブ情報(リアルタイム情報)
タクシーなどから収集した現在の情報
- 統計プローブ情報(統計情報)
タクシーなどから収集した情報のデータを統計処理し、渋滞を予測した情報

お知らせ

- プローブ情報とは
走行している車から直接収集される「位置」と「時刻」のデータ(走行履歴)です。

駐車場マーク・SA/PAマーク

色	一般駐車場	SA	PA	状態
青				空車
橙				混雑
赤				満車
黒				不明
赤				閉鎖

- 表示する/しないの設定 (P.33)

地図の操作

VICS情報マーク(例)

道路上の事象・規制がマークで表示されます。

マーク	内容
	事故
	故障車
	路上障害
	工事
	作業
	片側交互通行
	対面通行
	車線規制
	入口制限
	入口閉鎖
	行事等
	火災
	チェーン規制
	凍結
	速度規制
	徐行
	進入禁止
	通行止め
	大型通行止め
	雨
	雪
	災害速報
	気象警戒情報
	特別警報

- マークにカーソル(+)を合わせると、マークの内容を確認できます。
- 表示する/しないの設定(P.33)

VICSとは

渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM-VICSを受信できます。
- ETC2.0車載器(別売)を接続すると、ETC2.0のVICS情報を受信できます。
- 光ビーコンに対応したETC2.0車載器(別売)を接続すると、ETC2.0および光ビーコンからのVICS情報を受信できます。

ETC2.0とは

これまでITSスポットサービスと呼ばれていたサービスを、「ETC2.0サービス」と呼ぶことになりました。

従来のETC(料金収受)や渋滞回避、安全運転支援などの情報提供サービスに加え、ITSスポットを通して収集される経路情報を活用した新たなサービスが導入される予定です。

行き先までのルートを作るには

ルート案内を開始するまで

行き先を探す

■ 目的地メニュー (P.17)



- 名称 (P.43)
- 電話番号
電話番号検索画面を表示
- 周辺施設
周辺施設検索画面を表示
- 住所 (P.43)
- 登録地
登録地検索画面を表示
- 自宅
あらかじめ自宅を登録しておく、自宅を目的地に設定します。
- ジャンル
ジャンル検索画面を表示
- 履歴
履歴検索画面を表示
- マップコード
マップコード検索画面を表示
- 緯度・経度
緯度・経度検索画面を表示
- 郵便番号
郵便番号検索画面を表示

検索方法によって、表示される画面や選択できるタッチキーは異なります。

1 目的地を検索する

例：ジャンル検索



① リスト

- リストをフリック/ドラッグしてもスクロールできます。(枠内でフリック/ドラッグしてください。)

② あかさたなタッチキー

- 50音順に並んだリストで表示されます。
- 行ごとにリストを切り換えます。
- 同じタッチキーを連続して選ぶと、選ぶごとに、段(あ→い→う→え→お)が切り換わります。

2 リストから施設を選び、決定を選ぶ

検索結果画面



- 距離順： 現在地から近い順に並べ換え
- 50音順： 50音順に並べ換え
- 絞込み： 地域・ジャンルで絞り込み
- 詳細： 施設の詳細情報を表示
- ☎： 施設に電話をかける
- 出入口： 施設の出入口の情報があ
る場合、出入口を表示
- 検索した施設に提携駐車場や複数の出入口の情報があ
る場合はメッセージが
表示されます。「はい」を選ぶと出入口の
リストが表示されます。

行き先までのルートを作るには

行き先に設定する

- 1 地点メニューから **ここに行く** を選ぶ



- ルート探索を開始します。
- 地点メニューの操作 (P.37)

- 2 ルート探索完了後、**案内スタート** を選ぶ



- 案内を開始します。(車を発進させても案内を開始します。)
- ルート探索完了後、全ルート図を表示する/しないを設定できます (P.95)。ルートの全表示「しない」に設定すると、ルート探索完了後、自動的にルート案内を開始します。

ルート案内を中止する

- 1 **MENU** を押し、**ルート** を選ぶ
- 2 ルートメニューから **案内ストップ** を選ぶ

ルート案内を中止し、ルート表示が削除されます。

- ルートそのものは削除されません。

ルート案内を再開するには

- 1 ルートメニューから **案内スタート** を選ぶ

ルートを削除する

- 1 **MENU** を押し、**ルート** を選ぶ
- 2 ルートメニューから **ルート削除** を選ぶ
- 3 **はい** を選ぶ

ルートそのものが削除されます。

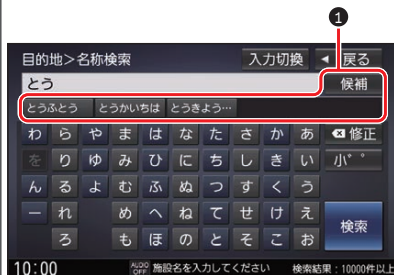
行き先を探す

施設の名称で探す

1 目的地メニュー (P.17) から **名称** を選ぶ

2 名称を入力し、**検索** を選ぶ

- **修正**: 1文字削除
- ひらがなのみ入力できます。
- 検索結果は最大10,000件まで表示されます。



- ① 入力した履歴から、候補が5件まで表示されます。表示された候補から選ぶか、**候補**を選んでリストから候補を選ぶと、その名称が入力欄に表示されます。

3 リストから施設を選び、**決定** を選ぶ

- **戻る**: 入力した名称を修正

施設を絞り込む

■ 地域で絞り込むには

1 **絞り込み** ▶ **地域** を選ぶ

2 都道府県 ▶ 市区町村を選ぶ

- **全国**: 地域絞り込みを解除

■ ジャンルで絞り込むには

1 **絞り込み** ▶ **ジャンル** を選ぶ

2 絞り込むジャンルを選ぶ

- **全ジャンル**: ジャンル絞り込みを解除

地図が表示されます。(P.44)

住所で探す

リストから検索する

1 目的地メニュー (P.17) から **住所** を選ぶ

2 都道府県 ▶ 市区町村 ▶ 町名 ▶ 丁目を選ぶ

- 市区町村を選んだあと、大字・小字を選ぶ場合があります。
- 住所が部分的にしか分からないときは、**代表地点** を選ぶと、その地域の地図を表示します。

3 数字キーで番地・号を入力し、**検索** を選ぶ

- 番地・号は、「-」で区切ってください。
- リストから番地・号を選ぶこともできます。
- **修正**: 1文字削除

地図が表示されます。(P.44)

住所の一部を入力して検索する

1 目的地メニュー (P.17) から **住所** を選ぶ

2 **地名部分入力** を選ぶ

3 地名を入力し、**検索** を選ぶ

- **修正**: 1文字削除

4 リストから地名を選ぶ

5 以降の住所を選び、**検索** を選ぶ

地図が表示されます。(P.44)

ルートを探索する

目的地に設定する

1 地点を検索する

2 地点メニューから「ここに行く」を選ぶ



- カーソルの地点を目的地に設定し、ルート探索を開始します。
- 検索した施設に出入口や提携駐車場の情報がある場合や、有料道路、盗難多発地点がある場合は、メッセージで案内される場合があります。

3 案内スタートを選ぶ



- ルート案内を開始します。
- 走行を始めても、ルート案内を開始します。
- 全ルート図を表示後、約1分間何も操作しないと、ルート案内を開始します。
- ルート探索完了後、全ルート図を表示する/しないを設定できます(P.95)。ルートの全表示「しない」に設定すると、ルート探索完了後、自動的にルート案内を開始します。

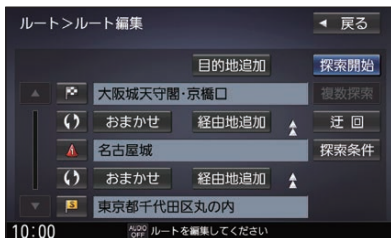
お知らせ

- ルートが設定されている場合、前のルートは削除されます。

ルートを編集する

ルートを変更する

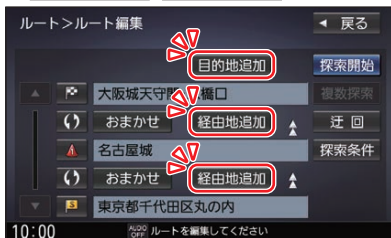
- 1 **MENU** を押し、**ルート** を選ぶ
- 2 ルート画面から **ルート編集** を選ぶ
- 3 ルート編集画面からルートを編集する



- 4 **探索開始** を選ぶ
 - ルート探索を開始し、完了すると全ルート図が表示されます。
 - **探索条件** を選ぶと、ナビ設定の探索条件を設定できます。(P.97)

経由地・目的地を追加する

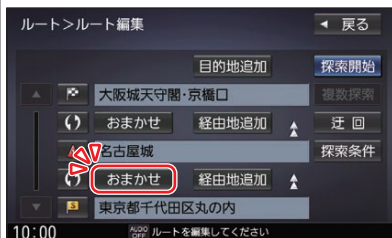
- 1 **MENU** を押し、**ルート** ▶ **ルート編集** を選び、追加したい場所の **経由地追加** / **目的地追加** を選ぶ



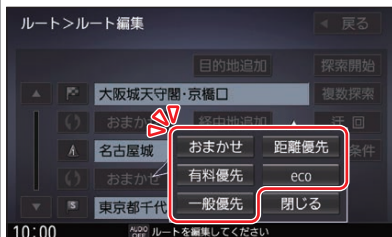
- 2 経由地・目的地にしたい場所を検索する
 - 検索した地点が、経由地・目的地として追加されます。

区間ごとの探索条件を変更する

- 1 **MENU** を押し、**ルート** ▶ **ルート編集** を選び、変更したい探索条件を選ぶ



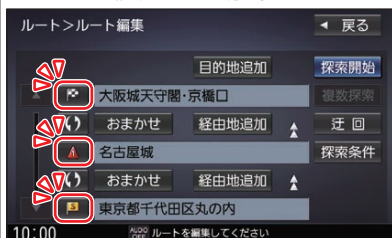
- 2 探索条件を設定する



- 探索条件が変更されます。

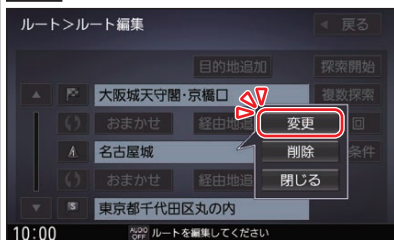
出発地・経由地・目的地を変更する

- 1 **MENU** を押し、**ルート** ▶ **ルート編集** を選び、変更したい場所を選ぶ



ルートを編集する

2 変更を選ぶ

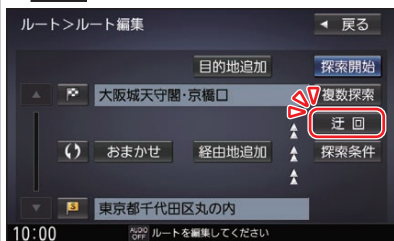


3 変更したい場所を検索する (P.43)

- 出発地・経由地・目的地の場所が変更されます。

迂回するルートに設定する

1 MENU を押し、ルート ▶ ルート編集 ▶ 迂回 を選ぶ



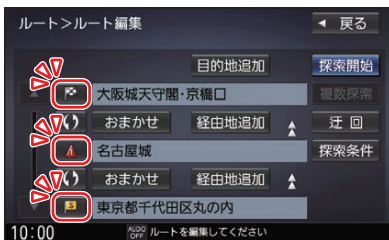
2 迂回する距離を選ぶ

- 設定範囲: 1 km/2 km/5 km/10 km
- 設定された距離を迂回するルートを探します。
- 次の経由地または目的地までの距離が設定した距離より短い場合、設定した距離にかかわらず、次の経由地または目的地までを迂回するルートを探します。

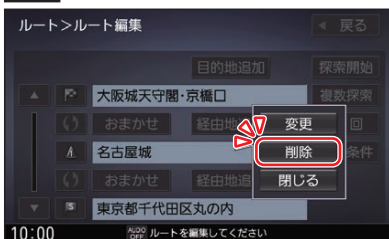
出発地・経由地・目的地を削除する

1 MENU を押し、ルート ▶ ルート編集を選び、削除したい場所を選ぶ

- 経由地が設定されている場合は、出発地と目的地が削除できます。



2 削除を選ぶ

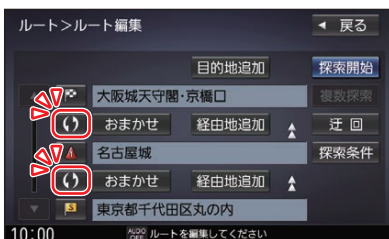


3 はいを選ぶ

- 出発地・経由地・目的地が削除されます。

経由地・目的地を並べ換える

MENU を押し、ルート ▶ ルート編集を選び、並べ換えたい区間の移動アイコンを選ぶ



- 選んだ区間で順番が入れ換わりします。

地点を登録する(登録地)

登録地について

1 ユーザーにつき最大900件まで登録できます。(自宅、お気に入り地点を含む)

- 登録された地点は、マークで表示されます。
- 登録地を表示する/しないの設定 (P.94)

カーソル(+)の地点を登録する

登録したい場所にカーソル(+)を合わせ、**設定 ▶ 地点登録**を選ぶ



- カーソル(+)の位置(地点)が登録されます。

現在地を登録する

準備

- ランチャーメニューに「地点を登録」が表示されるように設定してください。(P.30)

ランチャーメニューから **地点を登録**を選ぶ

- 現在地が登録地として登録されます。